

選手の皆さんへ

RC・PCより

－ 艇長会議の時間を短くするために、三密を避けるために －

環境キャンペーン	環境への優しさと思いやり。セーラーとして、私たちは私たちの海と沿岸水域を保護し修復することを目指しています。帆走中ペット・ボトルやレジ袋を見つけたら、拾いましょう。そしてレース委員会艇に届けましょう。
注意事項	<ul style="list-style-type: none">・セーリングは水上で行う自然の中で行われるスポーツであることは皆さんよく知っていると思います。自然の中で行われるということは、突然大きな波が来るとか、お天気が急に変わって突風が吹いてきたりすることもあります。・通常、大会への参加者は、ある程度セーリングの練習を積んできており、セーリングに対して不慣れであるとか、技術的に未熟であるとはみなされないことを覚えておいてください。・風の強さに、自分がついていけないと判断したときには自らリタイアをすることも大事なことです。・次に、ルールとしてのセーリング競技規則(RRS)は、皆さんが熟知していると主催者もアンパイア・ジュリーも考えています。・同じ水面をレース艇以外でセーリングをする人たちもいます。また、同じ水面でセーリング以外のマリンスポーツを行う人たちもいます。・そこで、大会への参加艇(者)同士はもちろんのこと、近くをセーリングする他のセーラーやマリンスポーツを行っている人たち等との出会い乃至接触衝突の危険性もあります。・近くをセーリングする艇がすべてセーリング競技を行うセーラーとも限りません。また皆さんよりセーリングの初心者かもしれません。セーリング以外のマリンスポーツを行う人たちはRRSを知りません。 <p>とにかく水上にいるときは、RRSに従う行動と、さらに接触・衝突を起こさないような危険回避の動作を行うことには十分注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・レース委員会をはじめ運営側も、天候の急変や危険防止について、特にセーリング中の監視体制には最善の努力を行うつもりです。・選手の皆さんにもインシデントやアクシデントのないように、ご協力をお願いします。
公式掲示板の場所	大会受付の横 (通告・公示を出しています)

<p>帆走指示書の変更およびその説明</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ SIに示すとおり。公示が公式掲示板に出ています。
<p>レース・エリア、コース・回航方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ レース・エリアは、SI付録A図。 ・ レース・コースは、SI付録B図です。概ねコースの変更は行いません。マークの位置の変更は海上で指示することがあります。 ・ 四日間、それぞれの日の最終レースは、冒険レースとします。そのコースは、当日の朝、公式掲示板に掲示します。また、風向によっては海上で改めて説明します。冒険レースは、数字旗3で指示します。
<p>特別なテクニックの要求</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 沈、360° 回転、スタンディングのレグについては、当日のコース図に示します。
<p>危険区域・立ち入り禁止区域</p>	<p>レース・コース図に示します。岸壁から概ね30mです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ウェークボートの航行区域 ・ 海体練習艇(高校ヨット部艇、OP、カヌー等)の通過航路
<p>海域の風向とその変化、潮流の特徴</p>	<p>(開催地以外からの競技者が有利を得ることへの情報 絶対的なものではありません)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ このレース・エリアは、外海(紀伊水道から太平洋)から遠く離れ、内海(大阪湾)の一番奥にあります。外海や広く開けた海岸とは風および潮の影響は大きく異なっています。埋め立て地に囲まれた水域です。 ・ レース海面周辺の高い建物に注意 ・ 水路の東西の護岸はほぼ南北 ・ この芦屋・西宮の水域は、夏期、暖かい日はおおむね南西の風がメインです。レース・エリアでは少し左に振れて南風となることがあります。 ・ 夕方にかけて右に振れていくことが多い。そのまま北寄りの風になることもある。 ・ 南風の特徴 <ul style="list-style-type: none"> 風向: 水路、水路より西、水路より東と若干細かく振れる レース・エリア①の西側護岸、東側護岸付近で風向が曲がっているので注意 ・ 気圧配置および午前中の陸風として北寄りの風が吹くこともある。この風と南からの海風とがぶつかり合い、風がなくなることがある。 ・ 北風の特徴

	<p>振れやすい</p> <p>大きく風向が三方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 白鹿の看板方面からの場合強い ◦ レース・エリア北側の病院とその西にあるマンションの間 ◦ 西にあるマンションの西側 <p>北寄りから徐々に東に回り、一気に南寄りの風に変わることもある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 潮流。必ずとは言えないが、エリア内、上空から見て右回りの潮流が強くなったり弱くなったりする。時間的には尼崎港の潮汐より多少遅れる。
食事・飲料に関して	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本部船、運営艇で預かることができます。その際は名前を袋に書いてください。
当日の催しについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定時刻、場所などは、艇長会議において説明し、公式掲示板にも示します。
主催クラブの決まり事、特別規則	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特にありません。 ・ しかし、ここはセーリングをする人だけではなく、ウエイクボード、カヌーをする人、さらにはショップへ食事をするために来る人達もいることを覚えておいてください。
艀装に関して	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公式掲示板 チャーター艇に関するアペンディックスをよく読んでおいてください。 ・ 艀装は互いに助け合って行ってください。 ・ マストの上部と下部との接合の際は、接合部分の汚れをウエスなどで拭いた後に行ってください。 ・ 艇は引きずらない。必ず複数の人たちで抱えて水面に下ろしてください。 ・ 出艇の前にはキングストーンが閉まっていることを確認。 ・ ラダー、センターボードの流れ留めは確実に行ってください。 <p>(流失した場合には実費を支払ってもらいます)</p>
出艇、帰着時の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ センターボード、ラダーも上げ下げに注意 ・ 互いに助けあい、協力して ・ ジュリー(アンパイア)・ボートによる監視
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水洗、乾燥、艀装出艇前の状態へ

艇の清掃に関する注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 持参しているスポンジ等できれいにしてください ・ 十分に水洗し、土も落として片づけてください
ライフジャケットの着用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水上にいる間は常に着用してください。
リタイアの命令	<ul style="list-style-type: none"> ・ レース委員会および/またはアンパイアは、レース艇が帆走不能もしくは危険な状態にあると判断した場合には、艇(競技者)にリタイアを命ずることがある。この措置に対する救済要求はできません。
救助を求めるとき	<ul style="list-style-type: none"> ・ 艇(競技者)は、救助を求めるときには、手のひらを大きく広げて腕を大きく左右に振ること。 <p>参考: ・ 救助を求めるときの世界で共通の動作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 救助を求めないときに、両手を上げて振る場合には、大きく広げて左右に振ってはいけない。両手を上げたまま手のひらを振る。片手の場合は問題ない ・ レース委員会信号艇にN/H旗、N/A旗、AP/H旗またはAP/A旗が掲げられたときには、速やかにハーバーに帰ること。
地震津波のときの対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南海トラフ巨大地震が発生すると、尼崎・西宮の沿岸には2時間後には4メートルの津波が来ると言われています。そしてその後も6時間にわたって次々と繰り返し津波が来るとも言われています。 ・ このようなとき、運営艇からも指示を出します。レース委員会信号艇には連続音響信号と共にU旗が、さらにN/A旗もしくはAP/A旗が掲揚されます。 <p>基本的には:「自分の命は自分で守る」 自主避難です。地震を感じたら</p> <p>一次避難としては、まず周辺近くの海岸陸上へ</p> <p>二次避難としては周辺の高所へ、例えば、マンションの3階以上へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海洋体育館の近くには打出浜小学校があり、ここが避難場所になっています。 <p>その後、安全を確かめてからWOCに集合</p>
メディカル・キット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本部船、アンパイア・ボートに載せています <p>バンドエイド、消毒薬、ガーゼ、包帯</p>
<p>「安全に、ルールに従ってレースを楽しんでください！」</p>	
	<p>風の強さ</p>

風の強さと振れに関する
RCの考え方

- ・ 特に上限・下限は決めません。帆走できる風であればレースは始まります
- ・ 帆走れる限り予定時刻にレースを開始
- ・ より良い風を待つことは、不公平を生むので、しません

風の振れ

- ・ 安定するのを待つことはない
- ・ 90度以上の振れがない限り、スタートのシーケンスは続行します
- ・ 競技者は振れた状況でもセーリングできる
- ・ 優れた競技者は、振れの予測とそれへの対応ができるものと、RCは考えています